

平成 24 年度病害虫防除技術情報（第 2 号）

和歌山県農作物病害虫防除所

TEL 0736-64-2300

1. 対象作物：ウメ
2. 病害虫名：ウメかいよう病
3. 対象地域：県内全域
4. 発生量：やや多
5. 発生期間：果実（幼果期～6月）
6. 発生状況
 - （1）4月4日の巡回調査（みなべ町、田辺市）によると、潜伏越冬病斑の発病枝率は 0.4%（平年 0.2%）、発病園率は 12%（平年 5%）と平年より多かった。
 - （2）本病は 3月下旬～4月下旬の主感染時期に強風雨が多いと発病が増加する。本年は 3月 31日と 4月 3日に低気圧の影響で強風を伴った大雨となった。
7. 防除上の注意事項
 - （1）生育期の薬剤防除として、発芽期以降に 10日～14日間隔で抗生物質剤等を数回散布する。本病の病原細菌は強風雨により生じた傷口や気孔から感染するため、今後の気象予報に注意し、強風雨の前に抗生物質剤を散布することが重要である。
 - （2）防風垣や防風ネット等を設置し、防風対策に努める。
 - （3）農薬については最新の登録情報（http://www.acis.famic.go.jp/index_Kensaku.htm 農林水産消費安全技術センターHP 農薬登録情報提供システム）を参照し、適正に使用する。